

大好き!!

せいろう幼稚園

人権劇～泣いた赤鬼～



14日(月)、人権擁護委員の方による「人権劇～泣いた赤鬼～」を見ました。

人間と仲良くなりたい赤鬼のお話です。仲良くなりたいのに、鬼というだけで人間たちは怖がって逃げていきます。それを聞いた友達の青鬼が、あえて自分が悪者になることで、赤鬼の優しさを人間たちに伝えます。青鬼は静かに赤鬼の前から姿を消し……。自分のために青鬼が姿を消したことを知った赤鬼は、ずっと泣き続けました。青鬼は本当に悪い鬼だったのでしょうか……。



人権まもる君と、人権あゆみちゃん



何も悪いことしてないのに怖がられるんだ…😞



赤鬼くんのために、ぼくが一肌脱ぐよ!



「人権」とは、一人ひとりが生まれた時から持っている「自分らしく生きる」権利のことです。

一人ひとりの違いを認めたり、自分や友達のいい所を見つけたりして、それぞれが大切な存在であることを知り考えていけるよう、幼稚園でも場面を捉えて子どもたちに伝えていきたいと思います。

幼児期の終わりまでに育てほしい10の姿

「道徳性・規範意識の芽生え」「言葉による伝え合い」「協同性」「社会生活との関わり」「豊かな感性と表現」の一場面です。